

この頁を読者の皆様とATACとの相互交流に使っています。

ATAC
ひと言

小集団活動で企業体質強化を

2年前、アルゼンチンの中小企業活性化のために、日本の生産管理の考え方・手法を指導する機会がありました。

自動車や農業機械関連の企業が多いラファエラとロサリオという2つの都市で6企業をモデル工場に選定し、5回にわたり延べ8ヶ月間現地に滞在して、企業の従業員と共に改善活動に取り組んできました。

経営者との意見交換で、経営者の多くが「自分の考えが現場に十分伝わらない」との悩みを持っていることが伺え、熱処理が必要な部品が熱処理しないまま出荷され、大きなクレームになったケースなど、仕事に対する作業者の無関心に起因するトラブルが多いことも工場の実態調査で分かりました。

そこで、「5S活動」を基本に据え、併せて企業の実態に合った「クレーム撲滅」、「不良率の半減」、「生産量確保」などのテーマを決めて、小集団活動を行うことで全従業員のモラル・アップを図ることにしました。

「アルゼンチン人と日本人とではメンタリティーが違う」と最初は不安視していた経営者も、徐々に理解してくれ、率先してグループリーダーを指導するようになりました。「5Sパトロール隊が社長室にあるものにまで赤札を付けて

いった」と苦笑しながら話す社長や、筆者の腕を取って自分たちが改善した現場まで連れて行き、スペイン語でまくし立てる作業員など、当初の社長の不安をよそに、予想以上の成果を上げるまでになりました。

筆者が帰国した後も、「不良率半減」を達成させたお知らせきたアルミニウム製シリンダヘッドのメーカー、1年間「クレーム・ゼロ」を達成し納入先から「パートナー」の資格を得たと伝えてきた部品メーカーなど、小集団活動が定着しモデル工場としての役割を果たしているようで、日本の生産管理が地球の反対側で根付いていると思うと感慨深いものがあります。

企業体質の強化のために、企業のトップが中心となって大きな改革を行うことも大切ですが、全従業員で取り組む小集団活動を通しての改善も大きな役割を果たします。あなたの会社でも、小集団活動をもう一度見直してみませんか。ATACがお手伝いいたします。（深瀬記）



企業

PR
コラム

「よそにはできないこと」をやれ！

株式会社 工進

代表取締役社長 小原 勉

工進は、アグリ用、土木用、家庭用、工業用、油業用、船舶用などの分野において各種小型ポンプを製造し、多くのNO.1シェアの商品を持つ国際的知名度の高いメーカーです。

来年創業60周年を迎えるにあたり、「私達は今までのやり方を全て見直し、改革改善に挑戦します」というスローガンの下で、工進で働いている全員が仕事のやり方を見直しています。知恵を出し合い、より少ない人数で、より少ない時間で仕事をするため能率を上げる努力をし、残業ゼロの取り組みをしております。

私自身は社長就任時より、ライバルよりもより多くのユニークな特徴を持った顧客優先型の企業を作り上げよ



うと努力して来ました。そのため、他社(同業)がやっていないこと、他社ができないことにもいろいろと挑戦をして来たつもりです。振り返って59年間存続出来た理由の一つは、他社に出来ないことをやって来た積み重ねが大きいような気がします。

「顧客第一」と言葉で言うのは簡単ですが、それぞれの現場で実践できているか否かがその企業の将来を決めることになるでしょう。私自身どんな企業が目標ですかと尋ねられれば、全社員、全部署がどうすれば更にお客様に喜んで頂けるか、そんな努力をし続ける企業を目指しています。これからもより一層社員と共に頑張りたいと願っています。



株式会社 工進

住所：〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12番地
TEL：075-954-6111
FAX：075-955-1927
URL：<http://www.koshin-ltd.jp>